

令和 6 年度事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 桂の泉

令和6年度事業報告書

法人を設立して17年、学園を設立して16年を迎えた。

今年度は28名の利用者とスタートした。

昨年グループホーム入所に伴い一旦退所となっていた1名が、通所の練習を行って条件が整い5月に復帰した。9月には生活態度や意欲が低迷していた高齢の利用者が、他の利用者とのトラブルをきっかけに退所した。

新型コロナウイルスについては散発で複数名の感染者が出たが、適切な自宅療養で感染拡大には至らなかった。新型コロナウイルスの影響はまだ残っており、就労支援収入も昨年度実績よりも微増にとどまっている。

今年度も長期の欠席利用者（病気療養）が1名おり、出席率の低下につながっている。

1. 令和6年度の法人運営

(1) 福祉事業活動について

障害福祉サービス費（訓練等給付費）（京都府国保連） 46,020,296円
（前年比 103.3 %）

(2) 社会福祉充実計画について

社会福祉充実計画に基づいて、グループホームの開設準備に向けた調査検討を継続した。

2. 令和6年度の桂の泉学園の運営

(1) 利用者状況について

- ・延べ利用者数 29名
新規利用者0名、復帰利用者1名、退所利用者1名
- ・3/31 現在（利用者28名）の障害内訳（手帳上の内訳）重複1名は計上せず。
 - 知的障害 26名
 - 身体障害 1名
 - 精神障害 1名
- ・出席率 83.7% （昨年度は83.9%）

(2) 利用者支援について

- ・就労支援事業について 収入 8,279,352 円
（前年比 106.5 %）
（当年度は京都市就労継続支援 B 型工賃補償補助金はなし）

a.喫茶部門

観光客数が復活し、また施設の貸し切り営業等もあり売り上げは増加した。昨年度に原材料費等高騰により価格改定を行っている。

収入額 3,279,940 円
（前年比 122.5 %）

b.下請け部門

原材料費が必要ないため作業量の分だけ利益があることが利点である。利用者の障害特性に合わせた作業内容を組むことができ、誰でも参

加できる。ただ景気の影響を受けやすい。取引企業様も新型コロナウイルスの影響が残った模様で、受注する仕事量が減り、3年連続の減収となった。

収入額 3,283,570 円
(前年比 92.2 %)

c. 自主製品部門

縫製製品作りを中心に、曜日を固定して「山吹」にて作業を行っている。ミシンの作業は集中力の持続と器用さが必要で、従事できる利用者は少ない。ボランティアの活躍により売り上げは上がった。今後も新たな製品開発や生産量を増やすことが課題である。

収入額 130,650 円
(前年比 185.2 %)

d. 出張清掃部門

京都市上下水道局の鳥羽水環境保全センターと京都市消防局消防学校管理の公園を週に各2回ずつの計4回作業を行っている。他の部門と比較しても収益率は高い。ただ、屋外での作業で季節によっては労働環境は過酷であり、従事する利用者はどうしても限られてしまう。

収入額 1,585,192 円
(前年比 108.5 %)

- ・ 工賃支払総額（ボーナスを含む、年度単位の報酬） 5,634,135 円
(前年比 100.1 %)

在籍者一人あたりの平均工賃月額 16,474 円 (昨年度は 16,178 円)

※長期欠席者を除いた平均工賃は 17,177 円
※行政ベース（利用率で計算）の平均工賃は 19,811 円

- ・ 年間開所日数 252 日 出席率 83.9 % (前年度は 84.0 %)

・ 土曜開所

計 12 回開催 延べ 147 名参加 平均参加利用者数 12.3 名
(前年度：計 11 回開催 延べ 139 名参加 平均参加利用者数 12.6 名)

(3) 職員体制について

正職員 5 名 (1 名が令和 7 年 3 月より産休)
嘱託職員 2 名
パート職員 1 名 (昨年度より育児休業＝年度末で退職)
その他喫茶業務委託先 (シルバー人材センター) より 3 名
常勤 7 名、パート 1 名、派遣 3 名 計 11 名 (1 名が産休)

(4) 安心・安全の確保と防災対策

- ・ 避難訓練の実施 (2 回)

(5) 実習生の受け入れ等について

- ・ 施設見学 (研修) 者等
6/24 呉竹総合支援学校 2 年生女性 1 名見学
6/26 西総合支援学校保護者 7 名見学

7/31 西総合支援学校教員 5 名見学研修
8/ 7 同志社大学メディカルワークショップ A 日程 4 名
8/21 同志社大学メディカルワークショップ B 日程 2 名
9/ 4 5 1 歳男性
10/ 9 西総合支援学校 1 年生女性 2 名見学
1/ 9 西総合支援学校 2 年生男性 1 名見学：その後実習
1/17 西総合支援学校 2 年生女性 1 名見学：その後実習

・実習生等

1/14～16 西総合支援学校 2 年生男性
1/20～22 西総合支援学校 2 年生女性

(6) 余暇支援・社会見学活動等について

・京都とっておきの芸術祭への出展

11/29～12/1 於：みやこめっせ（計 2 名の利用者が絵画と書を出展）

・実施行事

・「初夏の日帰りバス旅行」 6 月 2 8 日（金） 関西国際空港社会見学
一昨年は秋に開催、バス料金等の事情により 6 月に実施

・アマチュアバンド演奏会 9 月 1 1 日（水）（今回で 3 回目の開催）
活動ボランティア所属の「モンキーポッド（5 人グループ）」による演奏会

・「秋のランチ会」 10/28 ～ 31（班に分けて喫茶いづみにてランチ）

・「伊勢おかげ参り」 1 2 月 1 8 日（水）：伊勢神宮内宮、二見浦

・「冬のランチ会」 2/3 ～ 7（班に分けて喫茶いづみにてランチ）

(7) 職員の資質向上、労働環境改善のための取り組み（研修会等の参加）

・職員参加外部研修・会議等

7/ 5 自由同和会京都府大会（支援職員）

6/25 社会福祉法人役員等研修会・指導監査等説明会（施設長）

9/10 京都府民間社会福祉施設職員共済会事務研修（事務職員）

10/28 障害福祉サービス事業者等に係る集団指導：オンライン（施設長）

(8) 地域の活動への参加、社会貢献活動

- ・京都市福祉避難所事前指定
- ・京都市災害時協力井戸登録
- ・地域のイベント等への参加＝新型コロナウイルス以降参加見合わせ
- ・桂東学区社会福祉協議会会議・研修会への職員派遣（主任）
- ・近隣の地域密着型サービス事業者の運営会議への参加（施設長）＝中止
- ・加盟団体主催行事への職員派遣＝中止
- ・チャレンジ就労体験事業の受託（地域の不就労生活保護受給者の実習受け入れ）と修了者のボランティアとしての受け入れ
- ・生き方探求・チャレンジ体験推進事業における地域中学生の受け入れ
- ・西京安心安全花いっぱい運動への参加
- ・第二作業場「山吹」の学区社協事業への貸し出し

3. その他

(1) ボランティア

地域の中高齢者を中心に16名が登録

(2) 感染症（新型コロナウイルス等）の対応について

桂の泉学園では令和4年2月に利用者4名と職員3名が新型コロナウイルスに感染し、施設は約2週間臨時休業を余儀なくされた。令和5年5月に5類に移行されて以降も若干名の利用者や家族が感染した。いずれも一定期間の自宅待機や家庭内での徹底した対策で感染拡大はなかった。

手洗い、消毒、マスクの着用等の感染対策は引き続き行った。